

時事問題を考える

目的とねらい

複雑に動き、次々と新しい問題が起こる現代社会。社会人、高齢者もしっかり学ばないと、時代と社会に翻弄されます。本講座では政治・経済問題に限らず、私たちが日々生活していくうえで正確に知っておくべきことを取り上げました。

よりよい生活の備えにいただければ幸いです。

会場

平安女学院中学校高等学校

定員

50名

受講料

11,000円

責任講師

鈴木 元（国際ジャーナリスト）

日程

全8回 第3土曜日
13:30～15:30



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ侵攻に無力な国連、 求められる改革 鈴木 元（国際ジャーナリスト）	4/18（土）
②	SNSと選挙 石川 康宏（神戸女学院大学 名誉教授）	5/16（土）
③	悪魔の兵器・核兵器、その恐ろしさとそもそも論 被団協のノーベル平和賞受賞の意義と逆流との闘い 核兵器の禁止へ 高橋 博子（奈良大学教授・日本平和学会員）	6/20（土）
④	日本の人口減少と外国人労働者問題 鳥本 敏明（外国人労働者問題を永年取り組んできた行政書士）	7/18（土）
⑤	上下水道・道路など生活インフラが直面している問題 京都市担当課	9/19（土）
⑥	令和の米騒動と日本の農業問題 安田 政教（農民連京丹後地域センター 事務局長）	10/17（土）
⑦	7月に行うアンケートに基づいて	11/21（土）
⑧	生活保護最高裁判決の意義と私たちの暮らし 谷 文彰（京都第一法律事務所 弁護士）	12/19（土）